

特定非営利活動法人 マザーフィールド

設 立 趣 旨 書

日本は人口減少時代に入り、働き方の見直しや地域における支え合いの取り組みが重要となっています。そのような中で、ひとり親家庭等（児童扶養手当受給世帯、及びこれに準ずる世帯）の多くは、子育てと就労の両立が困難であることや、就労に必要な知識及び技能を習得する機会を必ずしも十分に有してこなかったことなどから、正規雇用による就労ができないため、低収入に陥り生活に困窮する貧困に至るという状況になっております。また、その結果、子供たちには十分な教育環境を与えられず、進学の断念などの理由により、新たな貧困を生じる「貧困の連鎖」が大きな社会問題となっております。

当市においてもこのような状況を克服していくことは喫緊の課題であり、ひとり親家庭等に対して子育てしやすい環境を整えるとともに、優先雇用のための支援を図っていくことが必要不可欠となっております。

このことから、私たちは、地域の将来を担う子供たちが、未来に明るい夢を持ち生活できる社会の実現に向けて、特定非営利活動法人の設立により、ひとり親家庭等の子育てに対する行政とは異なる支援体制を構築するとともに、自立を目指す人たちが高いモチベーションを持って働くことができる場を創造・提供すべく、社会的信用を積上げながら営利を目的としない幅広い活動により地域に貢献してまいりたいと考えております。

子育て支援

弘前市の子育て支援制度を活用しながら、弘前市の支援制度が無い、必要と考えられる支援策については、「マザーフィールド」が独自に弘前市の支援制度を補完するしくみを構築するものとしたします。

具体的には、学習支援事業や孤食解消事業を実施してまいります。

就労支援

「マザーフィールド」は、就労支援として支援対象者に不足しているスキルを補う基礎研修を実施し、会員企業等における就労体験のあっせんを行うほか、当法人自らもキッチンカーを導入し就労支援に活用します。また希望する職種に就くために必要な資格取得を支援します。

具体的には、パソコン研修、ビジネスマナー研修や実務研修（OJT研修）、一般企業派遣研修を実施し、介護士・調理師等資格取得支援を行ってまいります。